就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ、Ⅵ)

			(I)労働時	間					
前年度(6年度		_		I	7		Ι	_	
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	13, 080	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	3, 262		利用者の1日の平 均労働時間数	4	時間	
			(Ⅱ)生産活	動					
会計期間 (4月~3月 前々々年度 (4年度					_				
生産活動収入から経費 を除いた額	510, 621	円	利用者に支払った賃金 総額	882, 762		収支	▲372141		
前々年度 5 年度 生産活動収入から経費		_	利用者に支払った賃金		7			_	
を除いた額 6年度	1, 193, 961	円	利用有に又払うに員並 総額	9, 372, 218	円	収支	▲ 8, 178, 257		
生産活動収入から経費を除いた額	15, 125, 901	Ħ	利用者に支払った賃金総額	14, 643, 942		収支	481, 959		
			(皿)多様な働	き方					
前年度 6年度			(22) > 14.0 (22)	273					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨 に関する制度を定めている			◎利用者を職員として登用する制度を定めている			住宅勤務に係る労働条件及び服務規律 に関する制度を定めている ☑			
介フレックフタイル制に係る	兴州冬 州	© teste	開制致に係る光晶条件		© ⊯ 	出事制度に係るさ	5星外,		
④フレックスタイム制に係る労働条件◎フレックスタイム制に係る労働条件を			⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を			⑥時差出勤制度に係る労働条件◎時差出勤制度に係る労働条件を			
◎フレックスタイム制に保る労働条件を定めている			定めている			定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又	は計画的付与制度	⑧傷病	休暇等の取得に関する事	項					
◎有給休暇の時間単位取得また			休暇等の取得に関する事						
を定めている	\square	定めて	いる	☑					
前年度 6年度									
前年度 6年度 ①研修計画に基づいた外部研 ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 大阪府障がい者が 研修講師 大阪府 実施日・受講者数 10 J	☑ F修を ☑	◎研修 1回 ※研修 実施 ※学会 掲載	誌等名		◎先進 もしく! ※先進 実施!	・実習の実施又は 的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数			
①研修計画に基づいた外部研 ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 大阪府障がい者が 研修講師 大阪府 実施日・受講者数 10 分 ④阪路拡大の商談会や展示会 参加している。 ※商談会等名 主催者名	☑ 「修を ☑ 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 「 」 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	● 1回修施会 載表 ● 最高記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記記	、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 日 月 誌等名 日 月 テーマ の人事評価制度 の人事評価制度を整備し 大事評価制度を周知して	おいて 日 日 でいる	⑤先進もしく※先施案他の実施 ※他の ⑥ピア ⑥当該	的事業者の視察・実置は、他の事業所の視察 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 サポーターの配置 サポーターを配置 ピアサポーターは 登講している 期間 9月20 時間 9時から	間の実施している R・実習を受け入れてい 株式会社JFRクリエ 2月 19日 月 日 L している 「障害者じ アサボート研f	5人	
①研修計画に基づいた外部研 ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 大阪府障がい者が 研修講師 大阪府 実施日・受講者数 10 が ④販路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 が内容 ②前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を		● 1 研 1 回修施会 載表	、学会等又は学会誌等に 以上発表している 、学会等名 日 月	おいて □ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	⑤先進く※先應・※他の実施・※他の実施・⑥ピア◎当を受置※配置就業	的事業者の視察・実置は、他の事業所の視察 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 サポーターの配置 サポーターを配置 ピアサポーターは 登講している 期間 9月20 時間 9時から	間の実施している R・実習を受け入れてい 株式会社JFRクリエ 2月 19日 月 日 L している 「障害者じ アサボート研f	5 人 人 人	
①研修計画に基づいた外部研 ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 大阪府障がい者が 研修講師 大阪府 実施日・受講者数 10 が ②販路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 内容 ②前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を ※評価を受けた日 令和7年		○ 1 / (1 / (1 / (1 / (1 / (1 / (1 / (1 /	、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 日 月 誌等名 日 月 テーマ の人事評価制度 の人事評価制度を整備し (人事評価制度を周知して (人事評価制度の対象職員数 経・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 年度4月に会議時に報告 標準化規格が定めた規格 のが制定したマネジメン	おいて 日 日 ている ② いる ② 年 3月 31日 6名 2名 ・面談	⑤先進く※先應・※他の実施・※他の実施・⑥ピア◎当を受置※配置就業	的事業者の視察・実置は、他の事業所の視察 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 サポーターの配置 サポーターを配置 ピアサポーターは 登講している 期間 9月20 時間 9時から	間の実施している R・実習を受け入れてい 株式会社JFRクリエ 2月 19日 月 日 L している 「障害者じ アサボート研f	5 人 人 人	
①研修計画に基づいた外部研 ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 大阪府障がい者が 研修講師 大阪府 実施日・受講者数 10 が ②販路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 内容 ②前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を ※評価を受けた日 令和7年		○ 1 / (1 / (1 / (1 / (1 / (1 / (1 / (1 /	、学会等又は学会誌等に 以上発表している。学会等名 日 月	おいて □ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	⑤先進く※先應・※他の実施・※他の実施・⑥ピア◎当を受置※配置就業	的事業者の視察・実置は、他の事業所の視察 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 サポーターの配置 サポーターを配置 ピアサポーターは 登講している 期間 9月20 時間 9時から	間の実施している R・実習を受け入れてい 株式会社JFRクリエ 2月 19日 月 日 L している 「障害者じ アサボート研f	5 5 人	
①研修計画に基づいた外部研 ◎研修計画を策定している。 ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 大阪府障がい者が 研修講師 大阪府 実施日・受講者数 10 分 ②阪路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 内容 ②前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を ※評価を受けた日 令和7年第三者評価機関 一般:		○ 1 / (1 / (1 / (1 / (1 / (1 / (1 / (1 /	、学会等又は学会誌等に 以上発表している。 学会等名 日 月 誌等名 日 月 デーマ の人事評価制度 の人事評価制度を整備し、 人事評価制度を整備し、 人事評価制度を関知して 価制度の対象職員数 給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 年度4月に会議時に報告 のが制定したマネジメン。 等の認証等を受けている を受けた日 月 等の内容	おいて □ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	⑤先進く※先應・※他の実施・※他の実施・⑥ピア◎当を受置※配置就業	的事業者の視察・実置は、他の事業所の視察 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 サポーターの配置 サポーターを配置 ピアサポーターは 登講している 期間 9月20 時間 9時から	間の実施している R・実習を受け入れてい 株式会社JFRクリエ 2月 19日 月 日 L している 「障害者じ アサボート研f	5人 人	